

沖縄・南西諸島(琉球弧)は今 ～進むミサイル要塞化写真展

★3月18日(土) 12:00～18:00

*14:00～15:00 上映会 “ミサイル基地化進む琉球弧”

★3月19日(日) 10:00～15:00

入場無料

★寝屋川市民ギャラリー第2展示室

(アドバンス2号館3階：寝屋川市駅前図書館…寝屋川市駅東すぐ)

今、岸田政権は、中国の海洋進出や「台湾有事」を口実に、沖縄・辺野古基地建設はじめ、与那国島～石垣島～宮古島～沖縄島～奄美大島～馬毛島を結ぶ南西諸島(琉球弧)に、民意の反対を押し切って、ミサイルなどの軍事基地建設を進めています。そのため、島全体に赤土が流出し、環境破壊も進んでいます。

一旦武力衝突が起これば、米軍や自衛隊と中国のミサイルが飛び交う戦闘で、かつての沖縄戦やウクライナのように、たくさんの犠牲者がでます。避難することなど、とても無理な話です。

岸田政権は、また、私たちの生活・福祉関連予算を削って、軍事費を2倍化(5年間で43兆円)することで、世界第3の軍事大国をめざそうとしています。しかし、軍事力一辺倒で、本当に私たちの命と暮らしは守れるでしょうか？ 今の沖縄・南西諸島(琉球弧)の現状をぜひ見に来て下さい。



宮古島保良弾薬庫 最も近い民家との距離は250m



鹿児島県 馬毛島 政府が160億円の巨額で購入。地元住民の声を無視して工事が強行。豊かな漁場が破壊。

☆2022年10月の寝屋川写真展参加者の声

- もっとこういう活動を広めてください。修学旅行等へ生徒達にも伝えてほしい。
- 報道されていないことが多く沖縄県民以外は知らないことばかりでした。報道に圧力をかけているとしたら許しがたい。国際的に戦争に傾いているように思うので、今一度平和の意味を考える機会を与えてもらいました。
- 国民の声を無視。